

## 主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 32

### 召会の夫

聖書：エペソ 5:22-32

- I. エペソ第 5 章 22 節から 32 節で、キリストが召会の夫であることを見ます。わたしたちは彼を、わたしたちの夫として経験し享受することができます——イザヤ 54:5. 62:5. エレミヤ 2:2. 3:1, 14. 31:32. エゼキエル 16:8. 23:5. ホセア 2:7, 19. II コリント 11:2 :
- A. 雅歌で、追い求める者は何度も愛する者について語ります。彼は、わたしたちの愛する方、わたしたちの夫としてのキリストの予表です—— 1:16. 2:3. 5:16. 8:14. エペソ 1:6。
- B. 雅歌における愛する者の予表は新約で成就されます。新約で、キリストはわたしたちの夫として啓示され、信者たちは彼の配偶者、彼の妻として啓示されています——II コリント 11:2 :
1. キリストは、わたしたちが愛する唯一の、宇宙的な夫です。
  2. 彼、最も愛すべき方は、わたしたちを引き寄せました。今やわたしたちは彼を愛し、彼を尊び、彼を顧慮し、だれにもわたしたちの心の中で彼に置き換わらせないようすべきです——エペソ 3:17-19。
  3. 彼に対するわたしたちの愛は純粹であるべきであり、わたしたちの全存在は彼、わたしたちの愛する方、わたしたちの夫を中心とすべきです——マルコ 12:30。
- II. キリストは召会のかしら、またからだの救い主です——エペソ 5:23 :
- A. 彼がかしらであることは権威の事柄であり、彼が救い主であることは愛の事柄です。
- B. わたしたちは、わたしたちの夫としての彼に服従し、わたしたちの救い主としての彼を愛すべきです—— 23 節。
- III. 25 節で、召会は、キリストが彼女を愛し、彼女のためにご自身を捨てることを通して存在するに至ります。キリストが召会を愛し、彼女のためにご自身を捨てることは、贖いと命の分け与えのためでした——ヨハネ 19:34。
- IV. キリストは召会の夫として、彼女を聖化し、言葉の中の水の洗いによって彼女を清め、しみやしわがなく、傷のない栄光の召会をご自身にささげます——エペソ 5:26-27 :
- A. 聖化の過程は分離を含みますが、聖化の主要な面は浸透であり、それは造り変え、成長、建造を伴います—— 26 節. 2:21-22. 4:15-16。
- B. キリストが召会を聖化するのは、言葉の中の水の洗い、すなわち神の流れる命を通して彼女を清めることによります—— 5:26 :
1. この洗うことは、おもにしみ（天然の命から出たもの）としわ（古さのしるし）を対処します。
  2. わたしたちが御言から受ける養いは、天然の命によって生じる欠陥からの、また古さによって生じるしわからの内なる清めをもたらします—— 27 節。

C. キリストは戻って来る時、栄光の召会をご自身にささげます—— 27 節 :

1. 召会が栄光になるとは、召会が神の表現、現れになることを意味します—— 3:21 前半。
2. 召会は、復活し、引き上げられ、造り変えられた人性とミングリングされた神ご自身の表現です—— 4:24。
3. キリストの花嫁としての召会は、美しくなければなりません :
  - a. キリストは彼の花嫁において、ただ美しさだけを見つめます—— 雅 4:7。
  - b. わたしたちの美しさは、わたしたちから輝き出るキリストです。キリストがわたしたちの中で評価するものは、ご自身の表現です—— 6:4, 10。
  - c. 真の美しさは、人性を通しての神聖な属性の表現です。
  - d. わたしたちはイエスを食べることによって、美しい栄光の花嫁となります—— ヨハネ 6:57 後半。

V. キリストは召会の夫として、召会を養いはぐくみます—— エペソ 5:28-30 :

A. キリストによって養われるとは、彼の豊富を供給されることです—— 29 節. 3:8 :

1. わたしたちが養われるとき、何かはわたしたちの存在の中へと入って、わたしたちの必要を満たします。キリストは召会を養うことによって、召会の内側の必要を満たします。
2. キリストは彼の生ける言葉を食べさせることによって、わたしたちを養います—— ヨハネ 6:63。
3. わたしたちはキリストをわたしたちのパーソンとするなら、彼の養いを経験します。わたしたちはみな、キリストをわたしたちのパーソンとすることから来る養いを経験する必要があります—— エペソ 3:17 前半。

B. キリストによって養われるとは、彼によって温められて柔らかくされることです—— 5:29 :

1. 主イエスがわたしたちを温め柔らかくするのは、わたしたちが彼の優しさ、甘さ、愛を享受するときです。
2. 彼は彼の優しい温かさをもってわたしたちをはぐくみます。彼のはぐくみはわたしたちを慰め、和らげ、落ち着かせます。
3. 霊なるキリストとしての主の臨在は、優しさと温かさの雰囲気をもたらし、わたしたちの存在をはぐくみます。わたしたちは召会生活の中でそのような雰囲気を経験します—— 25 節. 使徒 13:1. I コリント 1:2。
4. 養いとはぐくみは並行します。わたしたちは養いを通して内側で命の供給を享受し、はぐくみを通して外側で和らげ慰める雰囲気を経験します。
5. このように養われはぐくまれる召会は、強く健康です—— 啓 3:7-13 :
  - a. わたしたちは真の召会生活の中で、そのような細やかで、優しく、親密で、真実な方法で主を経験し享受する特権を持ちます。
  - b. 主が召会を顧みてくださる方法のゆえに、わたしたちは主を賛美すべきです。